

# 小学一年生



トリリン

すすきん

一年ごくじもくじ

1-21 1-20 1-19 1-18 1-17 1-16 1-15 1-14 1-13 1-12 1-11 1-10 1-9 1-8 1-7 1-6 1-5 1-4 1-3 1-2 1-1

むかしばなしを よもう 4  
 むかしばなしを よもう 3  
 むかしばなしを よもう 2  
 むかしばなしを よもう 1  
 のばす音・ねじれる音・つまる音  
 かたかなを かこう 2  
 かたかなを かこう 1  
 まる、てん、かぎを つけよう  
 てがみを かこう 2  
 てがみを かこう 1  
 ちがいが わかるかな？  
 どちらを つかうかな？  
 なんの なかまでしよう  
 あいさつの ことば  
 ことばあそび 2  
 ことばあそび 1  
 ひらがなを かこう 5  
 ひらがなを かこう 4  
 ひらがなを かこう 3  
 ひらがなを かこう 2  
 ひらがなを かこう 1

/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

がくしゅう  
よていび  
2かいめ  
がくしゅうび  
3かいめ

1-38 1-37 1-36 1-35 1-34 1-33 1-32 1-31 1-30 1-29 1-28 1-27 1-26 1-25 1-24 1-23 1-22

かん字を つかつて かこう 4  
 かん字を つかつて かこう 3  
 かん字を つかつて かこう 2  
 かん字を つかつて かこう 1  
 十二支  
 なかまに なる かん字 2  
 なかまに なる かん字 1  
 くみに なる ことば 3  
 くみに なる ことば 2  
 くみに なる ことば 1  
 おなじ ところの ある かん字  
 かずを あらわす かん字 3  
 かずを あらわす かん字 2  
 かずを あらわす かん字 1  
 かん字の なりたち 2  
 かん字の なりたち 1  
 むかしばなしを よもう 5

/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/
/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/	/

がくしゅう  
よていび  
2かいめ  
がくしゅうび  
3かいめ



トリリン

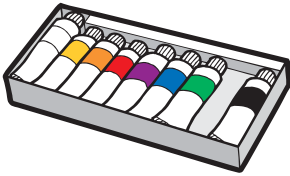
お

え

う

い

あ



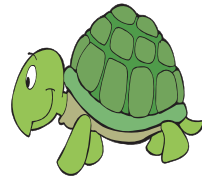
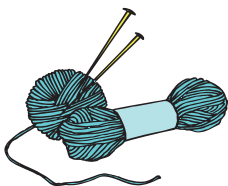
こ

け

く

き

か



えをみて、なまえを ひらがなで かきましょう。

1-1 ひらがなをかこう 1 がくしゅうび がつ にち( )

1-2

ひらがなをかこう 2 がくしゅうび がつ にち( )

えをみて、なまえを ひらがなで かきましょう。

ぞ

せ

す

し

さ



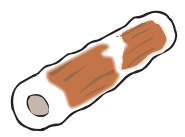
と

て

つ

ち

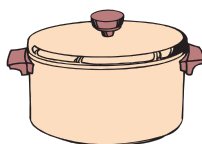
た



いえの人のしるし ↓

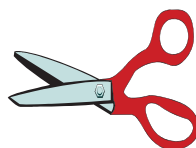
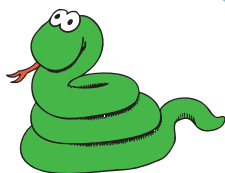








えをみて、なまえをひらがなでかきましょう。

ひらがなをかこう 3 がくしゅうび がつ にち( )

いえの人のしるし↓

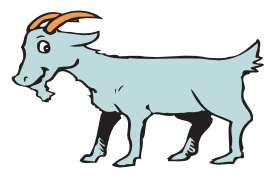
1-4

ひらがなをかこう 4 がくしゅうび がつ にち( )

えをみて、なまえを ひらがなで かきましょう。







いえの人のしるし↓

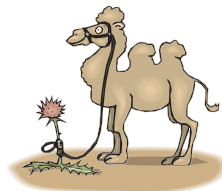


えをみて、なまえを ひらがなで かきましよう。

じぶんで えを かいて、なまえを ひらがなで かきましよう。

(え) (なまえを ひらがなで かきましよう)

いえの人のしるし ↓


ことばあそび 1 がくしゅうび がつ にち( )

いえの人のしるし ↓



あいている □のなかに ひらがなをかき、ことばをつくりましょう。

ひらがなの なか 中から、ひだりした 左下の じゅう 十この くだもの くだもの なまえ のなまえをさがして、○でかこみましょう。のこったことばにも くだもの くだもの なまえ がかくれています。わかるかな？  
ことばは、**たて・よこ**に たどって ください。

よこに たどる ときは、みぎ 右から ひだり よんだり、ひだり 左から よん よんだりして かんが かんがえて みましょう。  
たてに たどる ときは、うへ 上から した よんだり、した 下から よん よんだりして かんが かんがえて みましょう。

き つ

で

だ こ

さ は



わ



かくれて いた くだもの ↓


ぶ	う	り	し	な
み	か	ん	ろ	め
ど	き	ご	ち	い
か	い	す	も	わ
ば	な	な	も	び

- なし
- すいか
- みかん
- りんご
- びわ
- めろん
- もも
- かき
- ばなな
- いちご





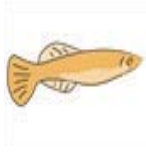
えをみて、しりとりをしましょう。



す  
ず  
め



□  
□  
□



□  
□  
□

□  
□  
□



□  
□  
□



□  
□  
□

いへの人のしるし↓ □

☆しりとりを じぶんで つくって みよう。

「なし」からはじめましょう。なんこ つづくかな？

なし↓

ともだちと 「しりとり」あそびを してみよう。どのくらい つづくかな？



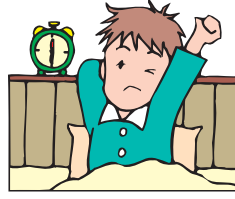
あいさつのことば

がくしゅうび がつ にちへ

いえの人のしるし↓



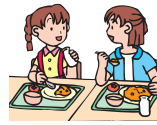
どんな あいさつを  
するのかな？



☆あさ おきたとき、かぞくに



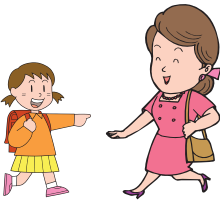
☆いえに かえるとき、ともだちに



☆がつこうで、きゅうしょくを

たべるとき

たべたあと



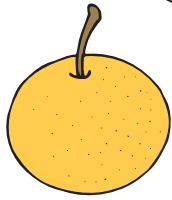
☆がつこうの かえりに、きんじよの ひとに あいました。

「りんご」や「みかん」は、どれも「くだもの」です。「くだもの」は、おなじ なかまを まとめて よぶ ことばです。

「くだもの」「のりもの」「どうぶつ」には どんな ものが あるでしょう。五つずつ かきましよう。



五つ かけ  
た人は、  
もっと たく  
さん かいて  
も いいよ。



「くだもの」

「のりもの」



「どうぶつ」



1-10

どちらをつかうかな？ がくしゅうび がつ にち（ ）

いえの人のしるし ↓



☆ あてはまる ひらがなを かきま  
しょう。

① 「わ」「は」

たし

、さやかです。

② 「え」「へ」

こう

ん

いきます。



③ 「お」「を」

りがみ

おります。

☆ まちがいを なおして、文<sup>ぶん</sup>を かきなおしましょう。  
三つ まちがいがあります。わかるかな？

ぼくわ、おねえさんと やまえ くりお ひろいに  
いきました。

かきな<sup>ぶん</sup>おした文 ←

Four vertical writing lines with dashed midlines for handwriting practice.

ちがいがわかるかな？

かくしゅうび

がつ

にち

し



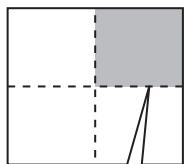
いみのちがいをかんがえて、  
ことばとえをつなぎましょう。

び  
よ  
う  
い  
ん



び  
よ  
う  
い  
ん

つまるおとは、ちいさくかきます。  
かくいちに、きをつけましょう。



ここに  
かきますね。

☆まずに、ことばをかきましよう。

① しゃしん


② としよかん


③ じゃんけん


④ しょうき


⑤ きゅうしよく


いへの人のしるし↓

1-12

てがみを かこう 1 がくしゅうび がつ にちへ

ゆいさんの てがみを ししゃ して みましよう。

ゆいさんは、がっこうの ことを てがみに かきました。

	の	
	そ	わ
	う	た
	じ	し
	を	は
	し	、
	ま	す
ゆ	し	い
い	た	そ
	。	う


いえの人のしるし ↓



ししゃは、  
そのまま  
かきうつす  
ことです。  
ひだりの  
文<sup>ぶ</sup>を おなじ  
ように みぎ  
のマスに、  
かきうつしま  
しよう。

てがみを かこう 2 がくしゅうび がつ にち( )

ゆいさんは、がっこうのことを てがみに かきました。

	ん	
	で	わ
	ほ	た
	ん	し
	を	は
	か	、
	り	と
ゆ	ま	し
い	し	よ
	た。	か

あなたも がっこうの ことを てがみに 書いて みましょう。




トリリンにも、  
がっこうの こと  
を おしえてね。

おうちの方へ  
てがみの感想かんそうを書い  
てあげてください。

いえの人のしるし↓





かたかなをかこう！ がくしゅうび がつ にち( )

つぎのかたかなをかきましょう。  
かきかたにきをつけましょう。



①

サ
ラ
ダ

↓


②

ノ
ー
ト

↓


FRESH MILK

③

ミ
ル
ク

↓


④

シ
ー
ソ
ー

↓


⑤

ロ
ケ
ツ
ト

↓


あなたのなまえをかたかなでかいてみましょう。つぎにともだちのなまえもかたかなでかいてみましょう。

あなた

ともだち

いえの人のしるし ↓

かたかなをかこう2 がくしゅうび がつ にち( )

つぎのひらがなのことばは、かたかなでかきます。かたかなになおしてみましよう。



① か め ら

Three empty boxes for writing the katakana 'か', 'め', and 'ら'.

② ぼ た ん

Three empty boxes for writing the katakana 'ぼ', 'た', and 'ん'.

③ げ え む

Three empty boxes for writing the katakana 'げ', 'え', and 'む'.



④ そ ふ と く り い む

Eight empty boxes for writing the katakana 'そ', 'ふ', 'と', 'く', 'り', 'い', and 'む'.

⑤ ろ け っ と

Five empty boxes for writing the katakana 'ろ', 'け', 'っ', and 'と'.

あなたの なまえを かたかなで かい

て みましよう。つぎに ともだちの なま

えも かたかなで かい て みましよう。

あなた

ともだち

Large empty box for writing the name 'あなた'.

Large empty box for writing the name 'ともだち'.



いえの人のしるし↓

Small empty box for drawing a house sign.

のばす音・ねじれる音・つまる音 がくしゅうび

がつ にち( )

☆ あいている ますに、もじや きぎょうを いれて、

ことばをつくりましょう。

ヒント たべもの



キ

ク
キ

ジ
ー
ス

チ
コ
レ

☆ あいている ますに、もじや きぎょうを いれて、ことばをつくりましょう。



ヒント がっこうに かん  
けい あるもの

チ
イ
ム

チ
ク

リ
ク
サ
ク

サ
ボ
ル

チ
リ
プ

いえの人のしるし↓



むかしばなしをよもう 1 がくしゅうび がつ にちへ

☆ むかし、とっとりけん の どうぶを 「いなばの くにと」 といって いました。  
「いなばの 白うさぎ」という むかしばなしを 音どくしましょう。

いなばの 白うさぎ ①

むかし、いずもの くにに おおくにぬしと いう かみさまが いらっしやいまし  
た。おおくにぬしのかみには、おおぜいの きょうだいが ありましたが、その中でも、  
いちばん こころの やさしい かみさまでした。

きょうだいの かみさまたちは、いなばの くにと やかみひめという うつくしい  
ひめが いるという うわさを きき、みんなで けっこんを もうしこみに いくこ  
とに しました。おおくにぬしの かみは、きょうだいたちの けらいのように、大き  
なふくろを せおわされ、いちばん うしろから ついて いくことになりました。

☆ 一かい 音どくしたら、○を ひとつ ぬりましょう。

○ ○ ○ ○ ○

いえの人のしるし↓



おかしばなしをよもう2 がくしゅうび がつ にち( )

☆ 「いなばの 白うさぎ」という おかしばなしの つづきです。音どくしましょう。

いなばの 白うさぎ ②

きょうだいたちが いなばの くにの けた 気多の みさきを とおりかかった とき、  
 からだの かわを はがされて ないて いる うさぎを 見つけました。きょうだい  
 たちは その うさぎに いじわるを して、うみの 水を あびて かぜに あたる  
 と よいと うそを つきました。うさぎが そのとおりに すると、うみの みずが  
 かわいて、きずが もっと ひどく ひりひり いたみました。

うさぎが ますます はげしく ないて いると、おおくにぬしの かみが とおり  
 かかりました。おおくにぬしの かみは その うさぎに、どうして ないて いるの  
 か わけを たずねました。

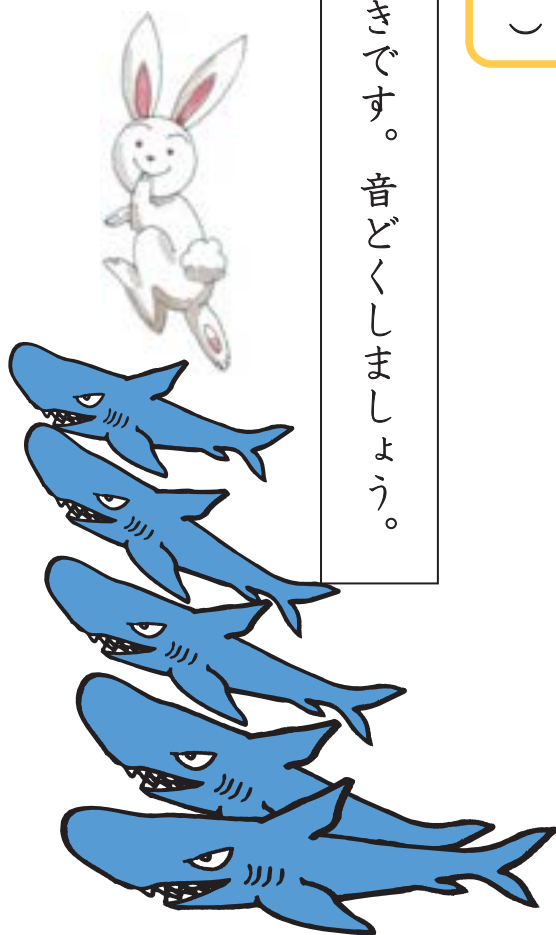
☆一かい 音どくしたら、○を ひとつ ぬりましょう。 ○ ○ ○ ○ ○



おかしばなしをよもう3 がくしゅうび がつ にち( )

☆ 「いなばの 白うさぎ」という おかしばなしの つづきです。音どくしまししょう。

いなばの 白うさぎ ③



うさぎは いいました。

「わたしは、おきのしまに すんでいたのですが、いちど このくにに わたってみ  
たいと おもって、およがないで わたる ほうほうを かんがえて いました。  
すると そこに ワニ(サメ)が きたので、わたしは ワニを りようしよう  
しました。わたしは ワニに、じぶんの なかまと どちらが おおいか くらべ  
っこを しようと もちかけました。ワニたちは、わたしの いうとおり、せ中  
を ならばはじめました。わたしは、かずを かぞえる ふりを しながら、おこ  
うぎしまで わたって いきました。」

☆一かい 音どくしたら、○を ひとつ ぬりましよう。



いえの人のしるし↓



おかしばなしをよもう4 がくしゅうび がつ にち( )

☆ 「いなばの 白うさぎ」という おかしばなしの つづきです。音どくしまししょう。

いなばの 白うさぎ ④

「もうすこしで おこうぎしに つくと いう ところで、わたしは うまく だま  
 せたことが うれしくなって、つい、だましたことを 言って しまいました。お  
 こった ワニは、おかえしに わたしの かわを おいたのです。わたしが いた  
 くて ないていると、さきほど ここを とおられた かみさまたちが、うみの水  
 に つかって、かぜで かわかすとよいと おっしゃいました。そのとおりに し  
 たら、まえより もっと いたく なったのです。」

おおくにぬしの かみは それを きいて、うさぎに いいました。

「かわいそうに。すぐに ま水で からだを あらい、がまの花を つんできて、そ  
 の上に ねころぶと いいですよ。」

そういわれた うさぎは、こんどは 川の 水に つかり、あつめた がまの 花  
 の 上に しずかに ねころびました。



☆一かい 音どくしたら、○を ひとつ ぬりましよう。

○ ○ ○ ○ ○

いえの人のしるし↓



おかしばなしをよもう5 がくしゅうび がつ にち( )

いへの人のしるし↓

☆ 「いなばの 白うさぎ」という おかしばなしの つづきです。音どくしましょう。

いなばの 白うさぎ ⑤

そうすると、うさぎの からだから けが はえはじめ、すっかり もとの 白うさぎに もどりました。白うさぎは

「ありがとうございました。やかみひめは きっと あなたを えらばれるでしょう。」と、おおくにぬしの かみに いいました。

そのあと、ずいぶん おくれて おおくにぬしの かみは いなばの くににつきました。やかみひめが えらんだのは おおくにぬしの かみでした。

☆一かい 音どくしたら、○を ひとつ ぬりましょう。 ○ ○ ○ ○ ○

この おはなしを よんだ かんそうを かきましよう。

